

議事概要

会議名	第7回鳥羽駅周辺エリア再生ビジョン検討部会				
日時/場所	2025年6月27日(金) 13:30~15:30 / 鳥羽市役所西庁舎3階 中会議室 (WEB 併用)				
出欠 (敬称略)	構成員	■谷口優太 □江崎貴久 ■寺田貴晃 ■小林克彰	■濱口輝満 ■中村文哉 □西根さつき ■齋藤猛 ■重見昌利 □多賀真柄	■吉川好信 ■松田昭太郎 ■松川亮 ■浜崎政孝 ■木下大輔	□世古素大
■出席 (対面)	鳥羽市企画財政課 (TBK)				
◆出席 (web)	鳥羽市建設課 (TBC)				
□欠席	UR リンケージ (URL)	■三宅博文 □朝原宏樹			
*代理者出席 () 内は代理出席者	REVIC (R)	■犬塚紀和	◆藤田真穂	■三宅エリザベス	■増橋佳菜
	日建設計 (NS)				
	※以下、見学者3名				
	市議会議員 (議)	■山本欽久	■濱口正久	■木下順一	

概要

■ 要望・提案

中心市街地地区について

- ・夜の楽しみ方はインバウンドの関心が高いので、意識的に検討するべきである。
- ・マリンパークと隣接する街区を一体的に利用することで賑わい誘導になる。
- ・イベント開催においては継続性が重要である。
- ・DCP および BCP の策定や災害時の官民連携の方針についても記載するべきである。
- ・長期計画であるので、無電柱化についても記載してはどうか。
- ・中心市街地には市民が気軽に利用できる価格設定の飲食店が増えたらよい。
- ・中心市街地の商業が稼げるようにするためには抜本的な構造転換が必要である。
- ・生活拠点性を整える投資を行うとともに、将来的には佐田浜に来訪する人々の受け皿として不足ないよう整備するべきである

散歩道ネットワークについて

- ・日和山山頂公園は復興期の有効活用が必要な場所であり、日和山に続く散歩道は避難経路上も重要である。
- ・平時と災害時の両面で機能させるという考え方は良い。
- ・散歩道の空間については、コンセプトが伝わるものとするべきである。

■ 質問

- ・ビジョン対象エリアの整備については、佐田浜の整備事業が完成したのちに中心市街地地区の整備に取り組むのか。
→ 長期的な事業計画として、対象エリアの一体的かつ段階的な整備を目指して取り組むものである。(市)
- ・空き家の取り扱いは重要な課題である。行政が強制的に取壊し可能な制度はあるのか。
→ 市で空家等対策計画の見直しを進めているところである。今年度中には特定空家の客観的な判断基準を整備する。(市)
- ・中心市街地では浄化槽が未整備であることが飲食店の新規開業におけるハードルとなっている。行政側で合同浄化槽を整備頂くことは可能か。
→ 敷地の面積及び下水道勾配の確保の観点から、合同浄化槽整備による対応は難しい。浄化槽整備を伴う新規開業に対して個別に補助金を出すというのがこれまでの支援方針である。(市)